

JECK Jica Expert's Conference Kanagawa

JICA帰国専門家連絡会かながわ

第12号

JECK2008年度下半期活動ニュース

横浜雙葉中学高等学校への出前授業



'08年9月30日、JICA横浜市民参加協力課を通じて依頼を受け、菊池理事長が山手町の丘の上にあるミッションスクールで出前講座の授業を行った。学校からの要望は「JICAの活動を含めて、日本の国際援助の在り方全体を俯瞰するような、国レベルの話をしてほしい」という格調の高いもので、多数のスライドを使い国際協力について具体的な事例を紹介して理解を深めてもらった。

- *JICA、JECKの役割と主な活動
- *子供の人権侵害の現状と対策
- *難民、貧困など“人間の安全保障”に関する国際的な取組み
- *民間レベルの国際協力・支援活動
- *今後の活動の進め方

横浜国際フェスタ2008に参加

'08年10月25/26日「横浜国際フェスタ2008」が横浜パシフィコで開催された。これは横浜NGO・横浜市・JICA横浜などによる組織委員会が企画運営するもので今回は132団体が参加した。JECKもいつものようにブースで活動状況をPRすると共に、特設コーナーでのセミナーにも参加し、谷岡会員による「希望ある国際関係に向けて」のセミナーでは20数名の一般聴衆を集めた。他にも植園会員たちによる横浜NGO連絡会との共同企画で「コインで遊ぼう世界の子供広場」を持った。これは会員が赴任先から持ち帰った外国のコインに、世界地図、各国の国旗などを組み合わせたクイズ形式のゲームだったが、予想以上に好評を博し、付き添いの父母が応援したり、幼稚園児が全問正解するなど、話題の尽きない催しとなった。なおこのフェスタは1997年に始まり、毎年6万人程が来場する国際フェスタとなっている。



保土ヶ谷区の“国際交流のつどい”に参加



'08年11月16日相鉄線の天王町駅近くにある「岩間市民プラザ」で行なわれた「保土ヶ谷区国際交流の会」主催の“国際交流のつどい”に参加した。

去年に引続いて4階のホール前に設けられたJECKのブースには会報、パンフレットなどの資料が置かれ、後ろの広い壁面には会員が海外で地球環境問題などに取り組んでいる現地の状況などを説明した大型パネルや世界地図を掲示して、来訪した高校生や日本に在住している外国人の家族にJECKの活動を紹介した。

また、横浜国際フェスタで好評だった“国旗とコインと世界地図の位置から国名を当てるクイズ”を簡略にした“国旗を見て国の名前を当てよう”を実施して、ブースを訪れた家族連れに大変好評であった。

横浜国立大学経済学部での特別講義

横浜国立大学からJECK出前講座の要請があり、経済学部の山崎圭一教授、大門正克学部長と協議して、'08年12月18日と1月15日の2日に亘って、4人のJECK会員が講師を務めて4年生を対象とした下記内容の特別講義を実施した。

メインテーマ:国際協力・支援活動の現状と課題(各分野の活動事例の体験報告と今後の展望)

- “物づくり産業分野における国際協力・支援活動と二・三の考察”……講師 菊池 正夫
- “財務管理を中心とした中小企業経営改善の技術移転”……講師 加藤 博通
- “ウズベキスタンにおける人材開発プロジェクト”……講師 福田 信一郎
- “国際政治と国際協力・ODAについて”……講師 谷岡 潔

尚、この特別講義は'09年度も引き続き行われる予定であり、JECKはコマツと協力して、新しい講座を開設して、その運営に当たることになった。



JECK創立6周年記念セミナー開催

今年1月17日14時より当会発足6周年を記念して、JICA横浜会議室においてセミナーが開催された。寒い季節ではあったが講師も参加者も非常に熱心な取り組みを見せたのが印象的であった。各内容については2ページ以降に要約されている。

セミナー終了後は3階レストランにて新年会を兼ねた懇親会が催された。近年は会員以外の参加者も多く、それぞれ国際協力に関心が深くJECKとは異なる経歴や経験を持つ方々なので、年齢層の幅広さとあいまって良い雰囲気の中で過ごせたことは喜ばしいことであった。

